

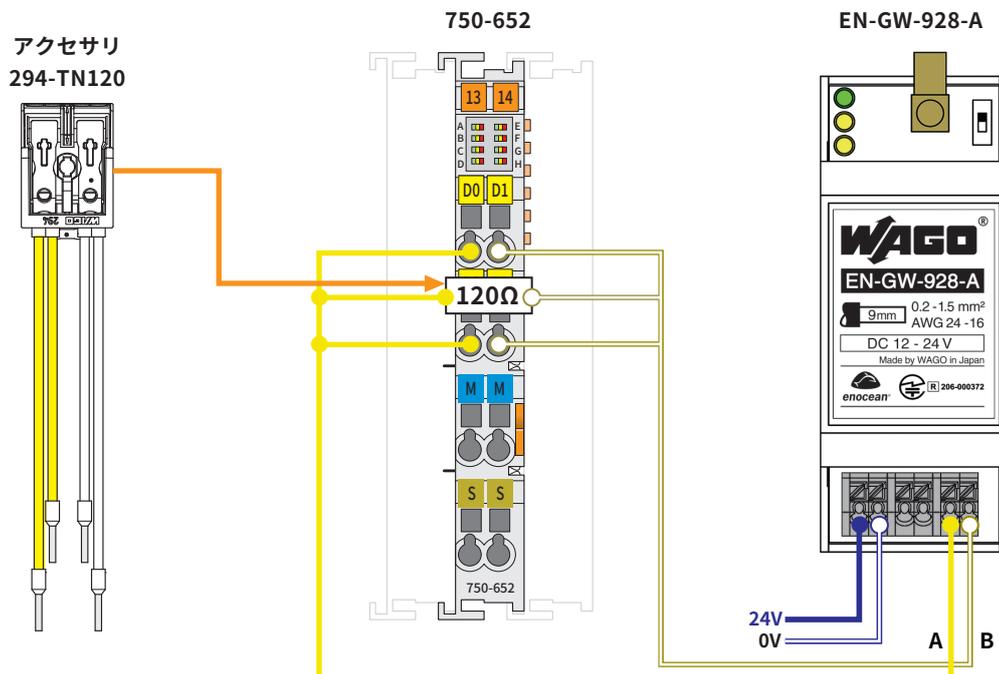
仕様

ゲートウェイ型番	EN-GW-928-A
周波数帯	928 MHz(日本専用)
電源電圧/消費電流	DC 9 ~ 31.2 V / 最大 25 mA
インターフェース	RS485(半二重)
寸法(mm)W x H x L	35 x 55 x 95
質量(g)	約 57 g

アンテナ型番	758-975
周波数帯	698 ~ 960 MHz
固定方法	マグネット
EnOcean デバイス 設置範囲	オフィス：半径 30m 圏内 工場：半径 50m 圏内
ケーブル長	2.5 m
質量(g)	44 g

【 注意事項 】

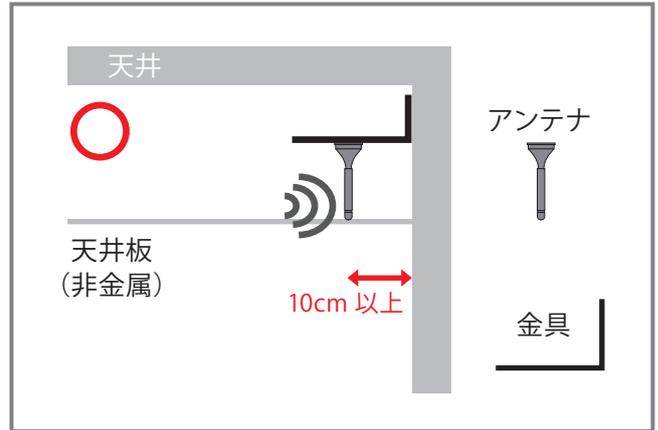
1. EnOceanゲートウェイ EN-GW-928-A(以下受信機)は、専用アンテナ 758-975(以下アンテナ)、および WAGO I/O System のシリアル通信モジュール 750-652(以下シリアルモジュール)と共に使用する製品です。
2. 受信機とモジュールとの配線(RS485 半二重通信)は、以下図(A/Bライン)の通りおこないます。シリアルモジュール側を RS485 通信の終端にするため、**終端抵抗 (120Ω)** を準備し接続してください。WAGO では半二重接続および終端化を簡単におこなうための専用アクセサリ 294-TN120 がございます。



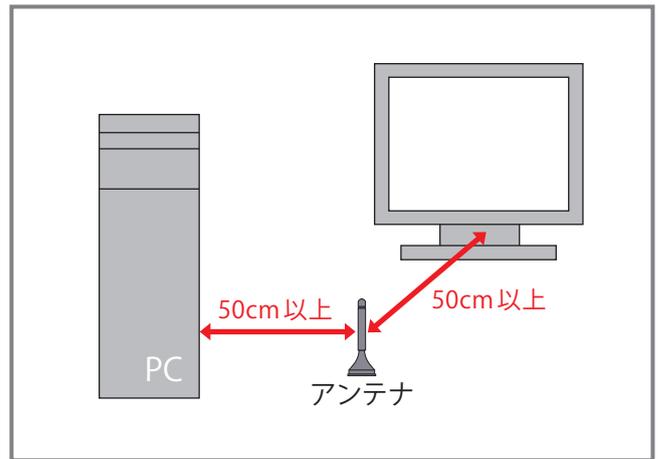
3. 受信機/モジュール間配線で使用するケーブルは **FCPEV-1.2-2P (-S)** (シールド付き)、通信線 (A/B) は **黄白ペア線**、電源線 (DC 24V/0V) は **青白ペア線** を使用してください。各ペア線の白線が混在しない様、可能な限り各ペア線のスパイラルはほどかないでください。
4. 受信機/モジュール間の総延長距離は、**最長 250m** です。
5. 本受信機は、制御盤内に設置する事を前提に開発されています (DIN レール接続)。もし天井裏など WAGO I/O System から離れた場所に設置する場合は、裸のまま使用せず防塵機能を持った耐熱性樹脂ケースに納めてご使用願います。
6. アンテナケーブル (RG174) の曲げ半径は **15cm 以上** です。アンテナケーブルは鋭く曲げたりテンションがかからない様、引き直しには十分ご注意ください。

【 注意事項 】

7. アンテナは、**最小35mm x 35mmの金属板**にマグネットで取り付け、床面に対し垂直方向に設置してください。もし壁やコンクリート天井に近い場所に設置する場合は**10cm以上**離してください。

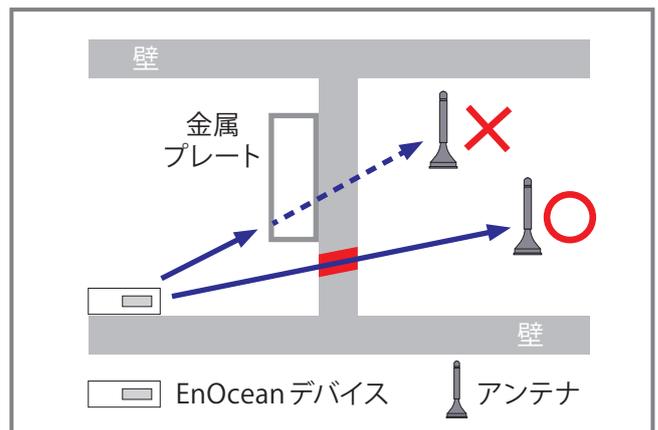


8. アンテナ付近に、パソコン、ディスプレイ、EnOcean以外の無線機器、空調装置などといった電磁波、高周波ノイズを発生する電子機器(空調ダクト含む)が存在すると電波干渉をする恐れがあります。その様な機器付近に設置する場合は**50cm以上**離して設置してください。



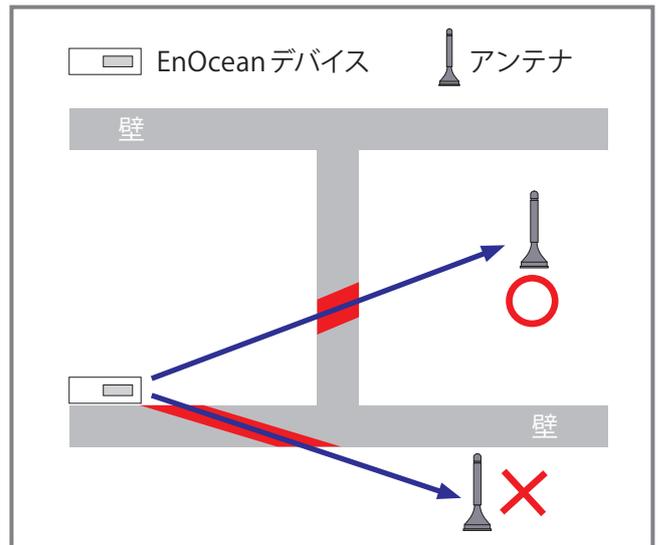
9. EnOceanデバイス(センサ、スイッチなど)からの無線信号は壁や天井を通過しますが、その度合いは材質によって異なります。例えば、壁強化材、断熱用金属箔、金属入り熱保護ガラス(網目ガラス)は、減衰率が非常に高く通過しません。ご注意願います。

材 料	減衰率
木、石膏、コーティング無しのガラス(非金属材料)	0 ~ 10%
レンガ、プレスボード	5 ~ 35%
鉄筋コンクリート	10 ~ 90%
金属、アルミライト	90 ~ 100%

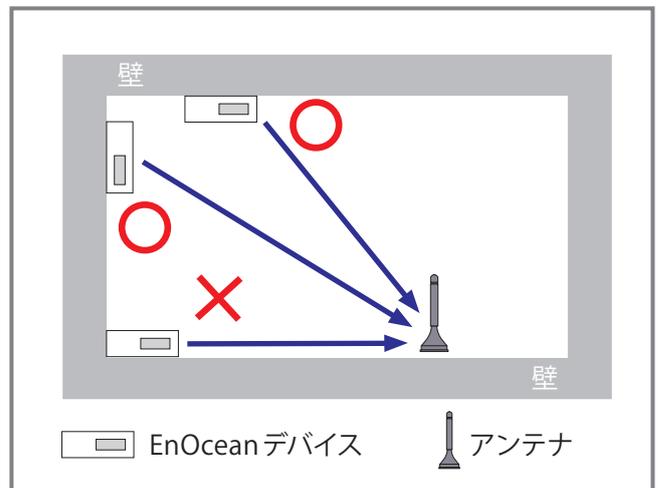


【 注意事項 】

10. EnOceanデバイスからの電波が壁などの障害物を通過する際、入射角が鋭角だと実質的に障害物を通過する距離が長くなり、通信に影響が出る可能性があります。その場合はアンテナやEnOceanデバイスの設置場所の見直しをご検討ください。



11. アンテナとEnOceanデバイスが同じ壁面、または同じ天井面にセットされていると、電波の伝搬経路が壁や天井沿いとなってしまう、通信に影響が出る可能性があります。その場合はアンテナやEnOceanデバイスの設置場所の見直しをご検討ください。



12. 本受信機は、以上で述べた注意事項を厳守し、且つ、実際使用する現場に設置されたEnOceanデバイスの無線電波(送信データ)を、アンテナ、受信機を介してWAGO I/O Systemで取得し、その受信強度が問題無い強度である事を必ず確認してからご使用ください。
また、動作確認後、現場環境の変化によって受信強度が確認当時より減衰する可能性はゼロではありません。十分ご注意ください。